

{鳴子温泉郷} 観 光 情 報

鬼首温泉・中山平温泉・鳴子温泉・東鳴子温泉・川渡温泉

<平成29年2月分>

(発行)鳴子温泉郷観光協会 TEL0229-82-2102

◎ノーランタンフェスタin中山平2017

●スノーランタンフェスタin中山平2017

ランタン点灯時間は両日とも17:00~21:00頃まで。幻想的な世界が広がる風景をお楽しみください

【日 時】2017年2月4日(土)・5日(日) 17:00~21:00頃

【場 所】中山コミュニティーセンター

●「自分だけの蜜ろうそくを作ろう」

講師の先生をお迎えして自分だけのオリジナルろうそくを作ります

【日 時】2月4日(土) 13:30~

【参加費】(材料費) 大人のみ¥1000円 / 小学生以下無料

【場 所】中山コミュニティーセンター

●「スノーランタンオブジェ作り」

雪でランタンやオブジェを自由に作ってコンテストの商品をゲット!

楽しく遊べる雪のすべり台もあるよ~♪

【日 時】2月4日(土) 15:30~

【参加費】参加無料 道具貸出します

【場 所】しんとろの湯隣接スペース

※玉こんにゃく・おしろこ・豚汁など用意(有料)

●「ライブ&落語」

【日 時】2月5日(日) 14:00~17:00

【参加費】入場料 500円

【場 所】中山コミュニティーセンター

・第一部 14:00~14:50 仙台ほでなす会 バンドライブ

・第二部 15:00~15:50ペーパーバッグ(アコースティックギター)

・第三部 16:00~17:00 仙台ほでなす会 落語

※清川波之丞 長井亭あやめ 遊々亭つばさ

【お問い合わせ・お申込みは下記まで】

・中山平温泉観光協会 0229-87-2361

・佐藤漆工房 佐藤建夫 090-3363-8627

・参加ご希望の方はお電話又は参加申込書にてお申込み下さい。

イベント参加の方は準備の都合上2月1日(水)までにご連絡をお願い致します。

主催:中山平温泉観光協会・中山平温泉旅館組合 共催:しんとろの湯

◎「上野々スキー場同窓会!」開催のお知らせ

今年もやってきた”上野々スキー場同窓会!”(ボク達のスキーはここから始まった)

【日 程】平成29年2月11日(土)~12日(日)

【時 間】10時00分~15時00分

【場 所】上野々スキー場

【問合せ】宮本 TEL090-1398-6279

【実行委員】馬場祥悦委員長、遊佐勘左衛門、宮本武、遊佐久和、入駒慎一、佐々木秀人
鳴子温泉の上野々スキー場は大正時代に開場され、昭和30年代から50年代にかけては、国体、全日本選手権、インカレやインターハイの会場となってきました。日本を代表

する選手たちが活躍していました。また、よく県内の高校のスキー実習にも利用され、鳴子駅から生徒たちが行列して上野々スキー場にきていました。もちろん、地元の私たちも小中学校、高校、大学そして社会人になっても上野々スキー場で滑りました。その中には、友と競い合った記憶、勝ったときのよろこびや敗れたときの悔しさ、そして周りにいた大勢の友の顔が数々の思い出とともにハッキリと思い起こされます。そこで、これまでに上野々スキー場で滑った人、スキー大会関係で関わった人が集い、スキーや会話をしみながら当時を懐かしみ、思い出話を花を咲かせられたらいいなあ、との声が多数あったことから、“そうだ、また上野々ですべろう”を佐々木リフトさん(TEL0229-83-3650)のご協力で実施することにいたしました。当日はスキーする人もしない人も上野々スキー場に集まり、楽しい2日間にいたしましょう。

《御参加にあたって》

*スキーをなさる方は用具を御持参下さい。

*主催による賠償責任保険はありません、個人対応なさって御参加下さい。

*スキー場内食堂は店の営業になります。(はやぶさ食堂) レストランは休憩のみ

*レストラン内で簡単な受付を行います、必要でない方はご自由に御参加下さい。

◎第18回おおさき料理対決 出展者募集と審査員の募集

【お題】「仙台牛」

大崎地域の豊かな食材を使い「新たな商品の創造」と「食による地域活性化」・「食と農の情報交換」を目指し、魅力あるおもてなしの向上を図る。また、9月に開催される第11回全国和牛能力共進会宮城大会(牛の品評会)に先がけ牛肉料理の新たな提案、推進を行う事を目的とする

【日時】平成29年3月5日(日) 12時~14時

【場所】岩出山文化会館スコーレハウス 大崎市岩出山船場21 TEL0229-72-0357

【主催】郷土の食文化研究・発信!おおさき楽友会

【後援】宮城県北部地方振興事務所・大崎市・NPO法人未来産業創造おおさき

【内容】料理対決

・創作牛肉料理 2~3品程度(プロの部、アマチュアの部、二部門制です)※当日使用する仙台牛1キロ(切り落とし肉)を支給いたします

・使用食材は大崎産とし、撮影用の見本料理と試食用(5~6名分程度を小分けして)を提供。入賞作品は6月開催の“おおさき食楽まつり2017”への出展や、任意の一定期間中に店舗等でのメニュー化にご協力いただきます。また、応募レシピは事務局に提出頂き、楽友会での使用をご了承頂きます。

・審査員(一般公募)の投票により各部門、最優秀賞1名、特別賞1名を選定いたします。

・大崎地域の食材を味わう会(予定)大崎地域を代表する食材を活用し、食育コーディネーター、野菜ソムリエの専門家が創作料理を展示、及び試食を提供し地産地消を推進する。

【出展者募集】申込み締め切り 2月20日 レシピ提出 2月20日

・プロの部(10名)

・アマチュアの部(5名)

【審査員】<定員になり次第申込み終了>

・審査員50名 : 参加料一人 2000円

【お申し込み/お問い合わせ】

<おおさき楽友会事務局> 〒989-6823 大崎市鳴子温泉宇湯元93-7

TEL 0229-83-2175 担当 矢内信孝 携帯 090-2956-9900

◎「さとのわ」2月プログラム情報

今年の立春は2月4日、また新しい1年が始まりますね。もっとも寒いこの時期は、凍み大根、凍み餅、味噌漬けなどの保存食作りや味噌づくりにぴったり。2月のさとのわでは、そんな冬の鳴子を楽しむプログラムを開催いたします。一面に広がる雪原を歩くスノートレッキングや大人も子供も一緒に楽しめるスキー教室など鳴子の冬時間へどうぞ遊びにおいでください。この時期、冷えた体をゆっくりほぐす温かい温泉も格別ですよ！

【主催】「里山とまちを結ぶ」さとのわ

【お問合せ、お申込み】<http://www.satonowa.com/>又は、鈴木までTEL090-1772-1949

★『里山カフェ』（詳細は随時HPにて<http://satoyama-cafe.jimdo.com/>）

【開催日】2月4日(土)、5日(日)、24日(金)、25日(土)、26日(日)

【時間】11:30~15:30 (ラストオーダー15:00)

【場所】大崎市鳴子温泉尿前の関「大家」

★冬遊び！さとのわのスキー教室【開催日】2月18日(土)

【時間】10:30~17:30頃

【会場】鳴子温泉郷 オニコウベスキー場

●スキー指導：遊佐文博さん(宮城県森林インストラクター)。加藤久さん(SAJ公認指導員、第51回全日本スキー技術選手権大会出場、宮城蔵王スキーエアレンジコーチ)

●参加費：大人¥8000、小学生¥6500、未就学児無料(昼食、スキーレンタル、リフト代、入浴料含)【スケジュール】

| | |
|--|---------------------|
| 10:30 JR陸羽東線 鳴子御殿湯駅前集合 (仙台駅西口より10:00発高速直行バスご利用の方は東鳴子赤湯で下車、徒歩3分) | 13:00 スキー教室 |
| 11:30 本コウベスキー場 | 14:00 休憩：おやつタイム |
| 11:45 ウェア、スキーレンタル | 14:30 そり遊び、またはスキー教室 |
| 12:30 昼食 | 16:00 終了 |
| | 16:30 温泉入浴 |
| | 17:30 解散 |

★遊佐文博さんと行く「五感を呼び覚ます森歩き②」

早春の雪原散策・鬼首でスノートレッキング！

冬の森歩きは雪に覆われる鳴子ならではの楽しみ。2月はシーズン始めより降り積もった雪が固まり締まるためその上を歩けるようになる“雪渡り”が出来るようになる季節。鬼首地区を巡る遊佐さんと行く森歩き、今年も始まります、たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

●日時：2017年2月19日(日) 10~15:30頃

●参加費：¥4500(昼食付、ガイド料、保険料、入浴料含)

●エリア：鬼首田代湿地林

●集合場所：JR陸羽東線 鳴子御殿湯駅前(仙台発高速バスご利用の方は東鳴子赤湯下車)

●ナビゲーター：遊佐 文博さん(宮城県森林インストラクター。元東北大学大学院農学研究所附属生態フィールド教育研究センター技官)

★『冬の夜会、幻燈を楽しむ』

雪が音を吸い込む冬の夜はとて静か。キリッと冷えた里山の夜を楽しむ幻燈の会を行います。ナビゲーターは”幻燈師”高橋 佳弘さん。(川渡温泉 高橋酒店) 演目は『雪渡り』

宮沢賢治の挿絵でおなじみの版画家・佐藤国男さんの版画がぼんやり照らされる時間はなんともロマンチックです。さあ、ひととき賢治の世界へタイムスリップしてみませんか？ ゆらゆら揺れる雪灯籠の明かりも幻想的です。

●日時：2017年2月25日(土) 18:30~20:30

●木戸銭：¥2000(お茶、軽食付き)

●会場：鳴子温泉 尿前の関 古民家「大家」(大崎市鳴子温泉字尿前140番地)

★『里山ごはん食べに行こう』手作り味噌に挑戦しよう！

味噌づくりは時間がかかります。数日水に浸した大豆をことごと煮たあと、ていねいにつぶしてから塩と麴を合わせて練りこむ。空気を抜いた味噌玉にして保存。約1年後からようやく食べられるようになります。手間はかかるけれどやはり手作りは格別。無添加の優しい味わいを今年ぜひお試しください。

●日時：2017年 ①2月11日(土) ②12日(日) 10~13:30頃※両日とも同じ内容です。

●会場：鳴子温泉 尿前の関 古民家「大家」(大崎市鳴子温泉字尿前140番地)

●募集人数：各日6組様(お一人2,3名でのご参加でもOKです)

●参加費：お1人¥3600(味噌2kgお持ち帰り。昼食付。お1組2人以上でご参加の場合、昼食代としてお1人¥800必要となります。未就学児無料。

※材料手配のため2/8までにお申し込みください。

◎ゆる句会・俳句で鳴子を遊ぼう！ 冬編 in 川渡

「奥の細道」で知られる鳴子温泉卿ですが、松尾芭蕉の一行が先を急ぐ中、悪天候などにより足止めされた場所と曾わかれており、「奥の細道」において当地に関する句はひとつしかなく、歌枕の地として知られる「小黑崎(岩出山との堺)や「美豆の小島」においても松尾芭蕉の句は残されていません。俳句は、時間や空間を越えて受け継がれることでその地の魅力を伝えるため、現代においても多くの人々に愛される文学ですが、

古くから温泉地として栄え、美しい景色や暮らしの美が数多くある当地の魅力が、十分に表現される機会がなかったことは、非常にもつたいなく感じられます。ここで、地元の人たちが、俳句を通して楽しく地域の魅力を語り合える場として、「句会」を開催することとしました『松尾芭蕉も知り得なかった鳴子温泉の魅力』の詰まったあなただけの句を詠んで、この地域を遊びつくしてみませんか？

【日時】平成29年2月24日(金) 19:00~21:30(受付:18:30~)

【会場】山ふところの宿みやま

【参加費】2,000円(利き酒セットまたはスイーツセット付)

【内容】地のもの(お食事・お酒)を楽しみながらの句会

【お題】当日は、ぜひ鳴子の自然や石らしが感じられる句を詠んでください。

◎Haiku-ing(はいくいんぐ)

ゆる句会と同日開催のハイキングをしながら俳句を楽しむ会です。

【日時】平成29年2月24日(金) 13:30~16:00(受付:13:00~)

【集合】山ふところの宿みやま

【参加費】1,500円(デザート付)

【内容】俳句を楽しみながらのハイキング。

森林インストラクター遊佐文博さんが冬の森を案内します♪

【お問合せ・申し込み】山ふところの宿みやま 2/17までにお申し込みください

TEL 0229-84-7641 FAX 0229-84-7778